

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 _____

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 (_____)

住所 〒 8 3 7 - 0 9 1 1 _____

福岡県大牟田市大字橋664番地1

E-mail : tachibana-js@st.city.omuta.fukuoka.jp _____

Website : _____

児童生徒数：男子 163 名 女子 125 名 合計 301 名
 児童・生徒の年齢 13 歳 ~ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (キャリア教育、福祉教育)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

本校では、①自己の生き方を考え、主体的な進路選択・決定をしていく態度を育てること、②体験を通して望ましい人間関係を作れるようなコミュニケーション能力の向上の2つを柱として各学年で取組を始めた。

< 1 学年 >

○宿泊体験学習

平素と異なる環境において、仲間作り活動や焼き板工作等を通して、生徒同士及び教師と生徒の人間関係づくりを行うことができた。

オリエンテーリングでは、協力することの大切さも学ぶことができた。

○職業講座

保護者や地域で働く人を講師に招き、職業についての知識と働くことの意義について学ぶことができた。

< 2 学年 >

○職場体験学習

校区内外28カ所の事業所をグループ毎に訪問し、実際に職業体験したり見学や聞き取り調査等をした内容をもとめ、互いに報告し合い、進路選択のための資料とした。

○修学旅行自主研修

京都の修学旅行事前学習で、伝統・文化について、食、建築などのテーマ別に調べ、発表を行った。また、修学旅行の自主研修で、念珠作り、和菓子づくり、漆絵付け、座禅などの体験学習も行った。

課題の見つけ方や調べ方・まとめ方・報告の仕方等などの学び方を身につけることができ、異文化や歴史ある文化等について京都の文化遺産や京都在住の人から学ぶことができた。

< 3 学年 >

○上級学校調べ

近隣の上級学校について、学校紹介パンフやHP、卒業生の体験談などを参考にしながらグループ毎に調べ、わかったことをまとめ、報告し合い、進路選択をすることができた。

< 地域・保護者との連携 >

○クリーンアップ活動

夏季休業中の1日、地域・保護者の方の協力を得て、学校周辺の草刈りを行い、環境美化に取り組んだ。

また、12月には、地域・保護者の方と生徒・職員とが一緒になって地域の

ゴミ拾いを行い、環境美化に努めた。

○食育に関する活動

PTAとの連携した取組として、「一緒に食事を作ろう」に取り組みました。月に1回は一緒に食事を作ろうという取組で、親子で一緒に食事を作ることを通して、親子のふれあい、および食の大切さを実感することができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（